



むすぶ

平成21年11月17日
秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



散紅葉果なき如く
色重ね
稲畑汀子

2010年は「国民読書年」。様々な事業も計画され読書活動の推進は一層注目されます。

学校図書館の利活用を目指して

文部科学省委託
「学校図書館の活性化推進総合事業」

今年度は、由利本荘市の本荘南中学校と
鶴舞小学校で調査研究を進めています。

< 研究主題 >

確かな学力・豊かな感性をはぐくむよりよい
学びを目指して
～子どもが主体的な学習活動や読書活動を
展開できる学校図書館の活用～

10月29日(木)の
本荘南中学校の公開研究会では、英語・美術・社会・保健体育の学習の中で、図書館の学習・情報センター機能を活用した授業が提示されました。



< 子どもの活動を支援する図書館 >

司書教諭、由利本荘市学校図書館支援員、
「子ども読書夢プラン事業」非常勤司書の3
人を中心に図書館環境が整備され、授業への
支援が行われています。その背景には、本荘
図書館や教育委員会との力強い連携「トライ
アングルプラン」があります。

子どもの読書活動を推進するためには、関
係機関や人と人とのつながりが鍵になること
を再確認しました。

読書は好き！でも…

—平成21年度全校学力・学習状況調査結果より—

「読書は好き」と答えた秋田県の子ども割
合は、小・中学校ともに全国1位でした。
しかし、子どもの読書量及び読書習慣に課
題があり、図書館利用の環境整備や体制づ
くりが求められます。読書や図書館に関す
る質問項目については、次のような結果も
出ています。



家や学校で一日あたりの
読書時間 (1時間以上)

	小学校	中学校
秋田県	13.1%	11.2%
全国	16.1%	12.5%

学校図書館や地域の図書館利用回数
(週1回以上)

	小学校	中学校
秋田県	16.0%	4.9%
全国	18.2%	7.9%

学校図書館を活用した授業回数
(月数回程度以上)

	小学校	中学校
秋田県	24.9%	20.9%
全国	48.0%	16.1%

授業は子どもと本をむすぶ絶好の
機会です。司書の存在は大きな支え
になります。

活動紹介

美郷町学友館 ～連携の先にあるものを目指して～

明治時代設立の「六郷学友会」に由来し名付けられた
図書館です。「読書活動優秀実践校」として、平成21
年度文部科学大臣表彰を受けた県立六郷高校と連携して
子どもの読書活動を推進しています。

大きな特徴は、六郷高校で使用している貸出カードを
学友館でも使用できる、図書の共通利用カードです。将
来は町の図書館と町の学校がつながり、生徒への充実し
た図書館サービスと町民への六郷高校図書館利用が可能
になります。

読書をとおして、人と人をつなげたいという図書館
の願いが伝わってきます。



< 旧六郷小学校を模した洋風建築 >

子ども読書夢プラン事業 活動状況



朗読による自己表現
 ～2か国語をマスターしよう！～ (10月3日、18日、24日 朗読研修会)



<お気に入りの絵本を音読する参加者>

県内3カ所で実施した朗読研修会は、親子や教職員など約200名の参加を得て実施することができました。講師の浅利香津代さんは、自身の生い立ちや女優としての体験を交えながら、ふるさとの言葉「秋田弁」への思いや、自分の心を伝える朗読の奥深さについて、熱く語られました。

参加者からは「話に引き込まれあっという間の時間だった」「秋田弁のよさや楽しさを再確認できた」などの感想をいただきました。



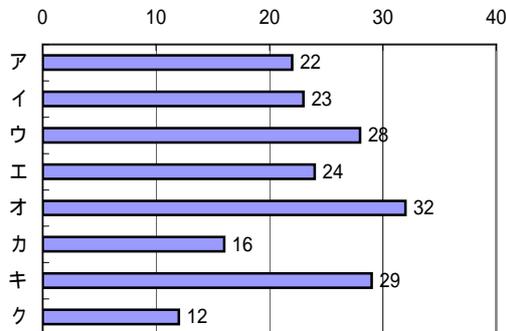
<読書フェスタ：本に囲まれて菜づくり>

中央地区では、読書フェスタの一環として開催しました。「おはなし&工作会」での製作や「しかけ絵本の世界」の展示など、いろいろな形で本に親しむ秋の一日となりました。

学校図書館と公立図書館と連携 ～これまでの成果～

「子ども読書夢プラン事業」非常勤司書の活動も、半年がたちました。学校図書館や市町村図書館等で、子どもの読書活動に変化が見られました。

学校図書館における子どもの様子〔回答61校〕

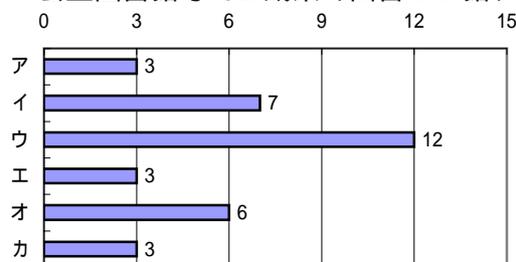


- ア 利用が増える
- イ 読書をする
- ウ 読書のための本を選ぶ
- エ 学習のための本を探す
- オ 貸出を利用する
- カ 読み聞かせを楽しむ
- キ 展示や掲示に関心をもつ
- ク その他
- ・公立図書館の本への興味・関心
- ・本について質問 など

感想

- ・学校と図書館の風通しがよくなった。
- ・子どもと顔見知りになり、本について話す機会が増えてきた。
- ・学校図書館が、人のいる温かい場所になった。
- ・授業で使う資料について相談ができる。

公立図書館等での成果〔回答17館〕



- ア 子どもの利用者増
- イ 学習の場としての活用
- ウ 学校の情報把握
- エ 子どもへの貸出冊数増
- オ 学校への貸出冊数増
- カ その他
- ・子ども向けコーナー充実
- ・図書館のイメージアップ
- ・図書館全体の貸出冊数増
- など

10月27日の「文字・活字文化の日」から始まった読書週間。子ども読書夢プラン事業の非常勤職員も、連携している学校の「校内読書週間」で、読み聞かせや読書集会等に積極的に参加しています。本を介した人との交流で、図書館を身近に感じる子どもたちが増えているようです。

秋田県教育庁生涯学習課
 生涯学習・読書推進班
 URL



<http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>